会長のひとりごと【賃貸経営】
Vol. 102
2021 6月

1200戸所有99%入居率オーナーが語る財産を作る賃貸経営

『未来のある会社』に私はなりたい。

アサヒグローバルホーム(株) 代表取締役会長
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長
文／久保川 議道
text:Yoshimichi Kubokawa

●asahigloval.co.jp
●super-chintai.com
●goldtrust.co.jp
●otona-souzoku.com
●goldage.co.jp
▶kubokawayoshimichi.com

全ての「会長のひとりごと」がWEBで読める!
『くぼかわよしみち.com』
毎月20日更新!!
くぼかわよしみち.com 検索

米国ではワクチン接種済みの人は、レストランでも職場でも『マスク』はしなくてもいいとバイデン大統領がテレビで発表していました(5月30日)。アフターコロナがそろそろ始まりそうですね。アフターコロナとはコロナ発生以前の生活や経済に戻るという意味ですが、はたしてそうでしょうか…(?)私はもう以前のような生活や経済には戻らない、戻れないと確信しています。アフターコロナとは以前とは全く違う『新しい時代』『脱近代社会』の始まりなのです。

このコロナ禍のあとに来る世界とは何か…それは一言で言うと『エコと健康』が中心の世界となります。五言で補足すると①お金中心ではなくエコと健康が中心となります。(脱資本主義経済)②政党政治も官僚政治も早く終わるべきでしょう。今回のワクチン接種の不手際やオリンピック開催決定など、政党・官僚政治はもう終わるべきです。(脱政党政治)③自由と平等の民主主義も終わるべきです。そもそも自由や平等の権利を主張し過ぎて人々が対立して争っているのです。争いを無くすためには、相手を尊重すること。相手の立場を理解すること。お互いを敬うことです。(脱民主主義社会)(互敬主義社会)④次に1,000年以上続いた物質文明を終わらせるべきです。(平安京・唐・イスラム帝国・東ローマ帝国は紀元1,000年頃)これからは心の時代となります。人類もそろそろ気が付かないと、このままのレベルの低い物質文明が続くと地球は破壊されてしまいます。(脱物質文明)(精神文明)⑤何が正しいとか何が間違っているとか結論を出す理性文化の科学一辺倒ももう止めるべきです。論理的、科学的に考えることも必要ですが、それが一番いい、それだけが正しいと考えることは、そもそも間違いだと私は思います。科学が一番ではなく、心や感性や宗教的思念や自然の法則が科学を支えているのであって、どちらが大切かといえばそれは科学ではありません。(脱理性文化)(感性文化)

はいすみません。小難しい事を申し上げましたが、これから100年・1,000年かけて人類はこの①～⑤であるべきだと申し上げました。そこでまあ、私達の会社はどうすればいいのかという、ちっぽけなお話しをしたいと思います。それは『エコ』と『健康』に貢献する会社になりたいということです。

私達の3つの会社は①注文住宅②賃貸住宅③高齢者住宅の『住まいづくり』の会社です。ですがこれからは『エコロジー』と『健康』にお役に立てることであれば何でもどんどんやっていきたいと考えています。そうしないと『未来のある会社』にはなれません。いい住宅を作っていますよと自慢しているだけでは、この3つの会社は未来に生き残ることはできませんね。

私達がこれからやりたいことの『エコ』では①太陽光発電②風力発電③水力発電④電気代無料⑤ガス代無料⑥ローン支払い1／2⑦ローン支払いゼロ⑧ゴミ出しゼロ⑨プラスティック廃材ゼロ⑩100年⑪200年耐用住宅⑫車の燃料代ゼロ⑬無暖房⑭無冷房⑮家事労働ゼロ⑯教育費ゼロ⑰通勤ゼロ⑱出社ゼロ⑲防災対策⑳防犯対策住宅などです。

『健康』では①室内温度差ゼロ②無菌ウイルス空気③次世代浄水器④電磁波カット⑤カビダニゼロ⑥白蟻害虫ゼロ⑦天然無垢材⑧森林浴効果⑨磁場改良⑩敷地造成改良⑪土質改良⑫新建材ゼロ⑬LED照明ゼロ⑭IHヒーターゼロ⑮方位方角改良⑯薬木植樹⑰漆喰施工⑱セルロースファイバー施工⑲365日空調⑳24時間抗菌抗ウイルス換気住宅などです。

私達の会社ができることはこれくらいのちっぽけなものですが、それをIoT・EC(通販)・ロボットを開発して行っていきたいと思います。はたして地球と世界の進化のお役に立てるのでしょうか…。